



平成25年度

学校評議員の皆様

今年度の学校評議

員を次の5名の皆さんに委嘱をしました。今年1年どうぞよろしくお願ひします。

1. 吉澤 正夫 (前区長)
2. 八木 英一 (教育推進委員会長)
3. 和田部昌也 (PTA会長)
4. 檜山 道子 (児童民生委員)
5. 岡本恵美子 (保護者)

※順不同

★学校評議員とは→保護者や地域の方々の意見を幅広く校長が聞くためのものです。これにより、地域や社会に開かれた学校づくりを一層推進し、学校が家庭や地域と連携協力しながら、特色ある教育活動を展開することができます。

(文部科学省)

7月3日(水) 夏休み前PTA

すでにご案内のとおり開催をします。今年度から3回のPTA開催の折には、全体会をもつことにしました。学校全体のことについて説明します。授業参観→全体会→学年PTAとなります。「**学校と家庭・地域の信頼づくり=家庭・地域は最大のパートナー**」

と年度当初に申し上げました。当日は代表委員会も開催します。タイトなスケジュールとなりますが、皆様のご出席をお待ちしています。



学校だより【ふるさとの森】:第6号

「つなげるみどり」の活動の一つとして(^o^)

※誤字・脱字がありましたらご容赦ください。

H25.6.28 文責：橋本



本校が昨年度から取り組んでいる、被災地の海岸林再生事業参画の報道が過日新聞に掲載されました。防災教育の視点と緑を守るという緑化活動のタイアップと今年から考え方の幅を広げました。過日の緑化コンクールでもこの取り組みについて評価をいただき「緑を守っていく」「緑がいろいろな人とつながっている」という視点をさらに強調するといいいのではないかと、というアドバイスをいただきました。こうした取り組みは今年1年のものではなく、過去から現在まで面々と本校の伝統として受け継がれてきたものと思います。

「水と緑と心の豊かな学校」をモットーに学校経営を進めておりますが、「緑」が占めるウエイトは大きなものがあります。緑をつくる、育てる、ふれあう、つなげる活動を通して心豊かな児童に育てていきたいです。

さくらの上松山小児童
被災地海岸林 再生願い

1年間育て、いわきで植樹

「つなげるみどり」80本

【いわき市】さくらの上松山小児童が、被災地復興支援の一環として、いわき市に植樹した。児童らは、昨年秋から今年春まで、本校で育てたサクラの木を、いわき市に送った。この木は、いわき市の被災地復興支援の一環として、いわき市に植樹された。児童らは、昨年秋から今年春まで、本校で育てたサクラの木を、いわき市に送った。

塩谷地区 陸上競技大会終了

梅雨空の雨の中、塩谷地区小学校陸上競技大会が行われました。本校の全体目標は「**決勝進出**」でした。出場者23名、全体



・個人目標に向けてよく頑張りました。

- 6年：1位走り高跳び (峰澤絢佳)
- 2位400mR (女子)
- 3位走り幅跳び (田口妃菜)
- 5位ボール投げ (柴山拓明)
- 5年：4位400mR (男子)
- 4位80mH (井澤エミリー)
- 5位1000m (高橋航平・日下部正恵)



♥記録は本当に紙一重の種目が多かったです。悪コンディションの中、お疲れ様でした(^_^)v